

河内町アプリ運用中!! ぜひご活用ください!!



プッシュ通知で最新情報をアプリからいち早くお知らせ!
※お使いの端末によってはプッシュ通知機能が使用できない場合がございます



誰でも無料でご利用いただけるアプリ!
※利用に係るデータ通信料等は除きます

防災行政無線の放送内容が確認
できます!

災害時、避難所の開設状況等の
防災情報が確認できます!

謹賀新年

App Store



Google Play



ダウンロードは
こちらから





河内町長
野澤良治

新年あけましておめでとつございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を心も新たにお迎えのことと、お喜び申し上げます。

新年あけましておめでとつございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を心も新たにお迎えのことと、お喜び申し上げます。

しげます。新しい年が皆様と河内町にとりまして素晴らしい年になりますよう心から願っております。

振り返りますと、コロナ禍のうつ憤を吹き飛ばすかのように、ワールド・ベースボール・クラシックにおいて、日本代表の侍ジャパンが14年ぶり3度目の優勝を果たし、なかでも大谷選手の活躍は野球界にとどまらず日本中を席巻しました。

河内町においても、かわちドリームフェスティバルやかわち夢楽のグランドオープン、そしてかわちイルミネーションと、新型コロナウイルスの感染拡大前の賑わいを取り戻し、町内外からたくさんの方が訪れ、称賛の声も多く寄せられました。

現在、中央公民館の建替えに着手しており、みずほグラウンドは人工芝を張った全天候型のスポーツ施設として生まれ変わります。フットサルやグラウンドゴルフなどスポーツを通して町が活気づくことを願うところです。

町民が主役の夢あるまちづくり、町内外から人を呼び込める魅力あるまちづくりのため、より一層の努力をまいりますので、ご支援ご協力を心よりお願い申し上げますとともに、皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。



町議
牧山龍雄

新年あけましておめでとつございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい令和6年の幕開けを穏やかに迎えることとお慶び申し上げます。

また、町議会の活動に対しましては、日頃から温かいご支援とご協力を賜り、議員一同、心から感謝いたしております。

さて、新型コロナウイルスの影響等により停滞していた経済・社会活動も、昨年5月に感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられ、正常化が進み緩やかに回復している一方、物価高騰に苦しむ方々への影響も目が離せない状況が続いております。

町政におきましては、そうした喫緊の対策に加え、人口減少への対応、産業の振興、交通便利性の向上をはじめとして、克服すべき多くの課題を抱えておりますが、町議会として、皆様の声を反映させた政策提案や、執行機関と真摯に議論を重ねながら、有効な政策を推進し、諸課題の解決に全力を尽くしてまいります。

結びにあたり、町民の皆様にとりまして、新しい年が夢と希望に満ちた素晴らしい年となりますよう、心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。

古田島 成龍 選手 おめでとう!!

2023年プロ野球ドラフト会議にてオリックス・バファローズから
6位指名されました!

令和5年12月5日(火)、河内町役場に古田島成龍選手が表敬訪問されました。河内町出身で長竿小学校2年時から河内サイクロンズ(現K-Soks)で野球を始め、河内中学校(現かわち学園)、取手松陽高校、中央学院大学で野球部に入部し、大学4年時には明治神宮野球大会優勝。卒業後、日本通運に入社し投手として活躍しました。

古田島選手は、「これまでたくさんの方々を支えられてここまでこれたという思いがあるので、野球という形で恩返しできるように、即戦力として早く活躍し、河内町をもっと知ってもらえるように頑張ります」と地元愛が感じられる意気込みを述べてくれました。

野澤町長からは「大いに期待しています。これからの活躍が楽しみです」とエールを送りました。



左から野澤町長、古田島選手、鈴木教育長



産業観光交流拠点施設「かわち夢楽」が グランドオープン!!



令和5年12月2日(土)、かわち夢楽に新たに観光情報発信交流施設が完成し、グランドオープンしました。観光情報発信交流施設には、株式会社坂東太郎が運営するWO-29 Butchersの焼肉店舗と精肉店舗が入店しました。

オープニングイベントでは、来賓の方々やたくさんのお客様にお集まりいただき、オープン記念のテープカットを行いました。その他にもキッチンカーや模擬店が出店され、大きな賑わいを見せていました。

かわち夢楽は、令和4年4月に先行オープンした農産物等直売所とサイクルステーションに続き、観光情報発信交流施設が完成したことにより、さらに地域の魅力発信、情報発信、人々の交流を通じた賑わいのある場所として町の活性化を図っていきます。



観光情報発信交流施設オープン記念のテープカット